

# 『まちづくり懇談会』を開催しました

町民の皆さんの意見・提案を町政運営に反映させるため「まちづくり懇談会」を開催しました。今年度は町内3会場で開催し、80名の方が参加しました。

町長・町執行部と参加者が直接話し合い、地域が抱えるさまざまな課題だけでなく、安全安心なまちづくりや町の将来についてなど、どうすれば地域を活性化できるか活発な意見交換が行われました。懇談会でいただいた主な意見や提案をお知らせします。

## 【那須中学校7月13日(水)】

**問** 地球規模で気候の変動が問題になっていて、日本は2050年までに二酸化炭素をゼロにすると言っている。町では、具体的にどのような施策を考えているのか。

**町長** 町でも、脱炭素について、手を挙げて発言し、地球温暖化防止に取り組んでいる。今は、令和4年10月を目標に計画書を策定しているところ。議会の皆さんにも意見をいただきながら進めている。

**環境課長** 那須町地球温暖化防止実行計画区域施策編という計画を作る。今後の取り組みとしては、再生可能エネルギーの利用促進。住宅の上に太陽光パネルを乗せて、蓄電池を付け、自家

消費をする。その他、各家庭、事業所での省エネルギーの推進として、省エネ家電の使用。交通対策として、EV車の普及。廃棄物の減量化。特に生ごみの減量。リユース、リデュース、リサイクルの促進。自然に関しては、緑化の保全をしていく。

**問** デマンド交通のこと。広谷地に行く線で、ダイユーに買い物に行きたいと思っても、なかなか予約が取れない。公共交通として、行きたい時に、行きたいところへ行けるようにしてほしい。電車については、JRはダイヤ改正で上下合わせて6本も減らしてしまっただけで、JRに町としてもっと考慮してほしいと言ってもらいたい。

**町長** デマンド交通については、委員会にて、町民の皆さんがどのような形を望んでいるか調査



し、意見を交換している。町の財政とも相談しながら、進めているところ。また、JRのダイヤ改正だが、毎年、知事と一緒に要望活動を行っている。しっかりと町民の皆さんの声を伝えたいと思っている。

**問** 教科書は全国で展示会を行い、その後議論されて決まる。以前は西那須野で行われていたため、見に行く時間が取れなかった。ぜひ町でやってほしいと要望したところ、町で展示していただいた。とても嬉しかった。皆さんに見ていただけるよう周知していただければと思う。

**教育長** 何度も県に要望した結果町で展示できるようになった。那須の子どもたちにとってどんな教科書がいか教科書採択委員会ですら採択していく。

## 【黒田原小学校7月21日(木)】

**問** 国体やロングライドがあり、自転車が定着してきた。宇都宮市で世界選手権のロードレースをし、今でも記念大会として、毎年盛り上がっている。ぜひ、町に2025年の世界選手権の誘致をしてもらいたい。経済効果やいろいろな効果が莫大にある。検討してもらいたい。

**町長** 町は、全国大会を開催している。世界選手権ができれば、それに越したことはないと思う。また、栃木県の知名度アップにもつながるので、まず、調べてみる。世界大会や世界選手権ができれば、町民の皆さんに夢を大きく与えると思う。

**問** 放射能について。最終的に、一般家庭の敷地内の土砂の処理したものをもそのままにするのか、それとも、再処理するのか。

**町長** 除染をした各家庭に保管いただいているものは、最終的に町の責任で集めなくてはならないと考えている。国と交渉して、安全安心な状況の下で、皆さんのところから、1カ所に集約する場所を町で確保できるようにしていきたい。

**問** 県道211号線の件。旧線、柏団地のちよっと手前から東北